

GFD PROJECT · OSAKA UNIVERSITY Workshop

2011

教育の国際化のためのFDワークショップ

—学習者中心のアプローチを学ぶ—

大学教育のグローバル化に対応したFD支援事業（通称：GFDプロジェクト）では、「学習者中心のアプローチ」、すなわち学習者である学生の立場から教育をとらえ、講義の組み立て方や方法などについて、理論と実践を通して学ぶワークショップを開催します。

意欲があり、今後部局において教育の国際化やFDに積極的に関わることが期待されている教員の皆様のご参加をお待ちしております。（使用言語は英語です）

2011年9月26日[月]—29日[木]

会場：大阪大学豊中キャンパスサイバーメディアセンター教育研究棟7階会議室／定員30名／参加費無料

講師

Dr. Denis Berthiaume, Director, Center for Teaching and Learning, University of Lausanne, Switzerland

プログラム

I. コースデザイン 9月26日—29日（午前）10:00～13:00

講義と実習を通して、自身の担当する科目のシラバスを作成していく。講義では、その日のテーマについて、FDの経験豊富な講師から講義を受ける。実習では、その日のテーマについての講義を踏まえ、自身の担当する科目について具体的に検討し、ディスカッションを行い、シラバスを作成する。

II. マイクロティーチング 9月26日—29日（隔日午後）14:00～17:00（26&28日又は27&29日のどちらかに参加）

コースデザイン参加者が2班に分かれ、それぞれ2回の模擬授業を行い、教え方について実践的に学ぶ。参加者は各5分の模擬授業を行い、講師及び他の参加者からのコメントやフィードバックを得る。模擬授業は撮影され、参加者は映像を参考に改善点等を検討し、2回目のマイクロティーチングを行う。

※参加者には全てのプログラムを終えた後に「修了認定証」を交付

申込方法

7月25日（月）15時までに、本支援事業のウェブサイトの申込フォーム（http://gfd.ime.cmc.osaka-u.ac.jp/inquiry/?form_id=2）から直接お申込みください。

主催：「大学教育のグローバル化に対応したFD支援事業」（国際教育交流センター、大学教育実践センター、サイバーメディアセンター）

協賛：グローバルCOEプログラム「構造・機能先進材料デザイン教育研究拠点」（大学院工学研究科）、

「大阪大学国際化拠点整備事業（大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業）」、教育の国際化のためのFD後援会

